

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	行田さくらロータリークラブ(5G)		
1	事業名称	星川のキタミソウ保護活動			
2	実施期間	2005年～現在			
3	実施場所	行田市内 星川			
4	事業の内容				
キタミソウは、日本では一部の地域でしか見られない絶滅危惧種です。行田市の星川は、全国でも最も大きな自生地です。私達は、キタミソウを守ることで、行田らしい自然を未来へ繋げてゆきたいと思っています。2005年より準備し、2006年、星川の馬見塚地区の住民、関連諸団体と共に「星川の自然とキタミソウを守る会」を立ち上げました。「キタミソウと星川の自然」(2006年)「キタミソウ自生地MAP」(2010年)のPRパンフレットの発行。2009～10年のは、諸団体と共に、行田市制60周年に合わせ「キタミソウPR大作戦」を実施しました。毎年、年2回(4月・11月)星川の清掃活動とキタミソウ観察会を行っています。		継続事業	7	年	
		参加人数	70 名		
			内 ローターリー関係	15 名	
			内 他参加者	55 名	
		事業費	100,000 円		
		実施形態	☐ 共催 ☐ ☐		
		註1. 内容は箇条書きでも可 註2. 事業費は実行または予算(万円) 註3. 事業形態は ☐ をクリックしてチェックして下さい			
事業の改善すべき点・感想・自己評価					
守る会会長をはじめ役員が高齢者である。今後、継続するためには世代交代が必要。埼玉県、県土整備所、行田市の理解もあり、星川の整備にあたっては守る会の意見を反映させていただいている。ロータリーメンバーの意識は低下気味で今後、卓話などで意識の向上を図ることが必要である。					
6	記録画像				
					
画像説明	キタミソウ	画像説明	キタミソウの小さな花(2mm～3mm)		
					
画像説明	キタミソウ清掃活動と観察会	画像説明	清掃活動後の集合写真		
備考		報告者	橋本 恭一		